

英検[®]の直近動向と 準2級プラスについて

1. 英検の直近動向
2. 準2級プラスの概要
3. 位置づけ
4. 導入の背景
5. 試験内容
6. 第1回試験の分析
7. 準2級プラスの対策

※英検[®]は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

※このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

1. 英検の直近動向

① 大学入試では... (旺文社教育情報センター調べ、2025年8月7日記事より)

▼大 学 側：一般選抜で外部検定利用入試を実施している大学のうち
99%が英検を利用可としている

▼受験者側：外部検定利用した受験生の92.8%が英検を利用

② 2024年度 1～3級リニューアル

▼主な変更点はライティング：これまで1問だったライティングが2問に



1級、準1級、2級：英文要約問題

準2級、3級：Eメール問題

■準1級の面接も一部リニューアル (No.4のQuestionに話題導入文追加)

2. 準2級プラスの概要

開始時期	従来型 : 2025年度第1回試験 (一次試験6月1日、二次試験7月6・13日) S-CBT : 2025年6月実施分
位置づけ	2級と準2級の間
レベル	英検CSEスコア(満点) : 2500(各技能625) 合格基準スコア : 1829(一次試験:1402 / 二次試験:427) CEFR算出範囲 : A1~A2(英検CSEスコア1550~1949)
試験時間・形式	2級と同じ (一次試験:筆記&リスニング / 二次試験:面接)

3. 位置づけ

2級と準2級の間に設けられた

▼レベルの目安と審査基準

	レベルの目安	審査基準
2級	高校卒業程度	社会生活に必要な英語を理解し、また使用することができる。
準2級プラス	高校上級程度	身近な話題であれば、社会生活に必要な英語を理解し、また使用することができる。
準2級	高校中級程度	日常生活に必要な英語を理解し、また使用することができる。

3. 位置づけ

合格基準スコア：2級・準2級の間（やや準2級寄り）

CEFRレベル：準2級と同じA1~A2

▼合格基準スコア（英検CSEスコア）

	一次試験	二次試験
2級	1520	460
準2級プラス	1402	427
準2級	1322	406

4. 導入の背景

学習者のステップアップをより適切なものにするため

▼学習データによる「次の級に合格するまでに要する期間」

5級～準2級	各級 およそ1年
準2級取得者の2級合格	約2年近く

5. 試験内容

試験時間・試験形式は、2級とほぼ同じ

▼試験時間の比較

	準2級	準2級プラス	2級
一次試験	筆記:80分 リスニング:約25分	筆記:85分 リスニング:約25分	筆記:85分 リスニング:約25分
二次試験	約6分	約7分	約7分

5. 試験内容

▼問題形式の比較(筆記)

	準2級	準2級プラス	2級
リーディング	29問 ・短文の語句空所補充15問 ・会話文の空所補充5問 ・長文の語句空所補充2問 ・長文の内容一致選択7問	31問 ・短文の語句空所補充17問 ・長文の語句空所補充6問 ・長文の内容一致選択8問	31問 ・短文の語句空所補充17問 ・長文の語句空所補充6問 ・長文の内容一致選択8問
ライティング	2問 ・Eメール問題1問 ・意見論述1問	2問 ・英文要約1問 ・意見論述1問	2問 ・英文要約1問 ・意見論述1問

5. 試験内容

▼問題形式の比較(リスニング・面接)

	準2級	準2級プラス	2級
リスニング	30問 ・会話の応答文選択10問 ・会話の内容一致選択10問 ・文の内容一致選択10問	30問 ・会話の内容一致選択15問 ・文の内容一致選択15問	30問 ・会話の内容一致選択15問 ・文の内容一致選択15問
面接	5問 ・音読 ・パッセージについて1問 ・イラストについて2問 (人物の行動描写／人物の状況説明) ・受験者自身の意見など2問	4問 ・音読 ・パッセージについて1問 ・イラストについて1問 (3コマのイラストの展開説明) ・受験者自身の意見など2問	4問 ・音読 ・パッセージについて1問 ・イラストについて1問 (3コマのイラストの展開説明) ・受験者自身の意見など2問

6. 第1回試験の分析

まさに、2級と準2級の間 = **ブリッジ的な役割**

- ・単語：基本的には準2級レベルの単語が多い
 - ・文法：第5文型（使役、許可動詞など）、現在完了、分詞、形式主語、関係詞など
※第1回試験では分詞構文の出題はなかった
 - ・長文の英文量：準2級より多い（2級とほぼ同じ）
 - ・話題：同僚・友人とのやりとり、アナウンス、自然・環境、文化、簡単な仕事関連など
 - ・面接：音読・パッセージに関する質問・3コマイラストの展開説明（No.1・2）
 - └ 形式は2級と同じ。ただし内容は2級より平易。
- 受験者自身の意見などを問われる質問（No.3・4）
- └ 質問は Do you think～？

7. 準2級プラスの対策

▼問題量に対応できる集中力をつける

- ・単語や表現は2級よりもやさしい傾向だが、面接含め問題形式は2級とほぼ同じ

→準2級に比べて、問題数量、長文分量などが多いので集中力が必要

【対策】形式や問題数、長文分量などに慣れておく！

▼準2級プラスから出題される要約問題

- ・準2級プラスは出題英文が短めで初歩的

【対策】各段落の要旨をつかむ

つなぎ言葉や代名詞などを正しく使う

指定語数（25～35語）にまとめる

参考資料

▼旺文社「英語の友」サイト内記事

「英検に新しい級が誕生！『準2級プラス』の対策方法は？」

https://eigonotomo.com/eiken/eiken_p2qp